

## 第1回射水市総合計画審議会以降に寄せられたご意見

---

### 総合計画全般に関するご意見

---

- ・ このまちで何でも充たされるものではなく、隣のまちなどと補い合い、暮らしをつなげていくことも考えられる。
- ・ 安全・安心は市民生活の基底であり、防災・福祉、子育ての推進などで、おもいやりで満たすまちとなるような仕組みをつくり、他にうらやまれるシステムをつくれれば、まちが輝き、一段と住み良くなる。
- ・ 総合計画の視座として「交流」(他地域との行き来の活発化/大学・研究機関等との連携/女性が輝くまちの発信)、「安全・安心」(防災対策の強化/医療・福祉対策の推進)、「元気」(子育て支援や人材開発の充実/創業・ベンチャーの支援)が考えられる。

---

### 未来部会に関連するご意見

---

#### 【学校教育、人材育成、生涯学習】

- ・ 全小中学校における英会話科を強力に推進する。
- ・ 人口構造の変化に対応し、教育的見地から適時適切に校区を見直す。
- ・ 学校の再編は自治(住民)組織に縛られないようにする。
- ・ 学生寮の運営や奨学金制度の強化、表彰・顕彰制度の充実により、社会正義等に活躍する射水人(いみずびと)を輩出する。
- ・ 新しい集まりへの機会を提供し、活動ジャンルの広がりやより深い学びにつなげ、新鮮で刺激的な出会いにもつなげる。

#### 【男女共同参画(女性の地位向上)】

- ・ 女性が働きやすい市民・企業風土づくりを推進する。
- ・ NPO、ボランティア、女性経営者、管理職、アーティスト、子育てママ、市職員などで構成する「いみず女性ネットワーク」(または「いみず女性未来会議」)を発足し、女性活動の拠りどころとする。(ジェンダー解放への取り組みとして、個人参加も可とする。)
- ・ 女性向け生活文化広報誌の発行により、市民の様々な取り組みや知財を紹介し、事(こと)おこしや生活改善のほか、当市の魅力を市の内外へ発信する。(編集施設には研修室、託児ルームなどを併設する。)

#### 【住民自治・市民協働】

- ・ 地区自治会連合会の小学校区単位での統合を住民の発意により推進する。
- ・ 小学校区を単位とする自治組織の拠点機能の強化、消防・防災組織、各種団体の統合・整合
- ・ 旧態、閉塞感との訣別
- ・ 班構成の見直し・組み換えの奨励により、単位自治会の活動を活発化する。

- ・ 中学校区単位での自治会連合会連絡会議（任意の組織）の設立により、旧市町村区分からの脱皮を促し、共通課題の解決に向けた情報交換、意見調整などを行う。
- ・ 市民協働は、市民が意思決定のプロセスからの参加により前進する。

#### 【射水らしさ】

- ・ 射水の100景や100シーン、100ストーリー、人財100人などの指定（その過程にも注目が集まる。）
- ・ 旧北陸街道を新市役所から小杉駅、越中大門駅へのシンボルロードとして用いる。

#### 【大学、学生との連携】

- ・ 大学教員（知の宝庫）の活躍の場づくり

---

### 安心部会に関連するご意見

---

#### 【子育て支援】

- ・ 子育て支援センターは充実しているが、健常者の子ども達だけでなく、障がいを持つ子ども達にとっても、保護者の仕事と子育て支援との両立を促進していかなければならない。
- ・ 24時間保育とライブ配信、保育割引制度や保育料の補てん、育児休業支援（企業奨励・顕彰）、社会保険料の補てん、児童手当の充実、育児保険（介護保険のような制度）の提唱
- ・ 子育ての一元化（ワンストップサービス、幼保の一元化など）、保育士・福祉関連従事者の育成と定着化

#### 【高齢化社会】

- ・ 高齢者社会となり、元気な老人が多くなっている。「老人会」に加入したくない老人も多く、その方々の能力、活力を活用し、元気をアピールできる市を発信したらと思う。

---

### 元気部会に関連するご意見

---

#### 【起業、新産業】

- ・ 学生ベンチャーへの支援（大学院生を中心に研究室内のアイデアに対し支援）
- ・ 学生ベンチャー工房の設置（小杉庁舎の活用）
- ・ 学生チャレンジショップ等への支援
- ・ 学生実習（単位取得）制度への貢献
- ・ 創業、企業支援の相談窓口の強化（プラットフォーム化）
- ・ 創業・ベンチャー企業への支援の強化
- ・ 用いられなくなった家や建物・スペース、旧庁舎の活用
- ・ 研究・開発型企業の誘致や同部門の創設支援
- ・ 価値創造プロジェクトの募集と採択

### 【企業誘致、産業、雇用】

- ・ 射水市において、15歳～65歳までの人口が減少している中、射水市の発展と活性化を促進するため、企業誘致のPR、漁業・農業従事者減少防止、リターン就職者の支援を推進する。
- ・ 漁業、水産加工業の振興と漁業塾の開催
- ・ 市民がどのような職に就いているか、資料を提供してほしい。(農業人口の推移等)

添付資料

### 【観光、射水ブランド】

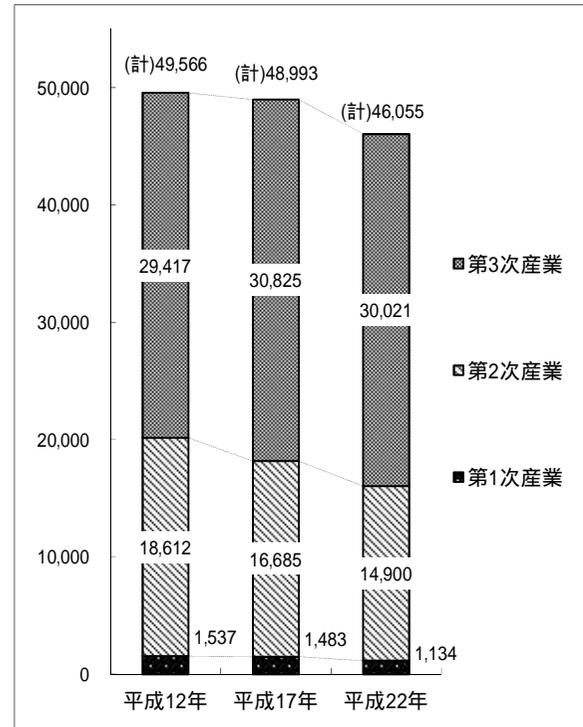
- ・ 地域資源及び国、県の補助金の活用
- ・ 北陸新幹線開通に向けた市のPRの促進策として、射水の食材・特産物・イベント、海王丸・新湊大橋・内川沿い観光PR、イベント・各地域のお祭り等を旅行会社、各産業従事者を通じ、PR活動を全国展開する。
- ・ 射水市は、非常に宿泊施設が少ない。

### 【 産業（大分類）別 15 歳以上就業者数 】

区分	第1次産業					第2次産業				第3次産業															
	総数	計	農業	林業	漁業	計	鉱業	建設業	製造業	計	電気・ガス等	運輸通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業						公務（他に分類されないもの）	分類不能の産業		
平成12年	49,591	1,537	1,274	3	260	18,612	25	5,453	13,134	29,417	454	3,253	10,475	1,116	218	12,414						1,487	25		
平成17年	49,157	1,483	1,239	11	233	16,685	23	4,827	11,835	30,825	412	681	2,963	8,733	1,062	231	1,705	4,544	2,347	594	6,164			1,389	164
平成22年	46,802	1,134	921	33	180	14,900	14	4,097	10,789	30,021	409	733	2,948	7,824	1,050	428	2,014	5,338	2,313	399	979	1,746	2,493	1,347	747

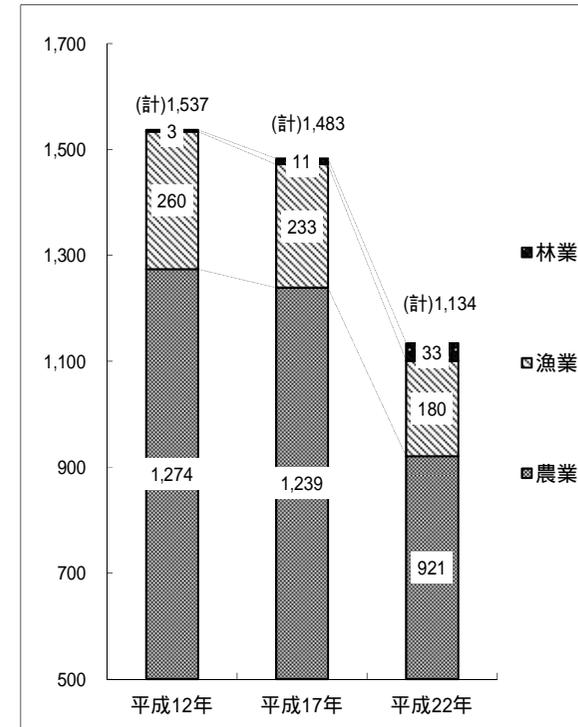
資料：国勢調査

### 【 産業別就業者数の推移(15歳以上) 】



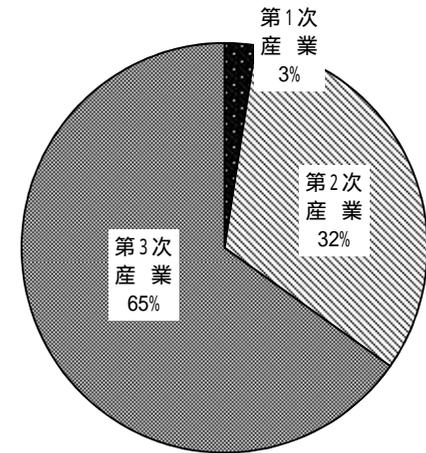
資料：国勢調査

### 【 第一次産業就業者数の推移(15歳以上) 】



資料：国勢調査

### 【 平成22年産業別就業者割合(15歳以上) 】



資料：国勢調査